

富山市センサーネットワーク実証実験成果報告書（本編）

実験タイトル	富山駅南北接続による人流の見える化	代表事業者	株式会社オプテージ
		共同参加者	

1. 実験の目的

- ・富山市における下記の課題を解決するために、人流情報の見える化を実施する。
 - －公共交通機関の活用促進
 - －中心市街地の活性化
 - －人と環境に優しい街づくり

2. 体制（実施体制の組織図等）

- ・株式会社オプテージ 役割：実証検証の実施、統括

3. スケジュール

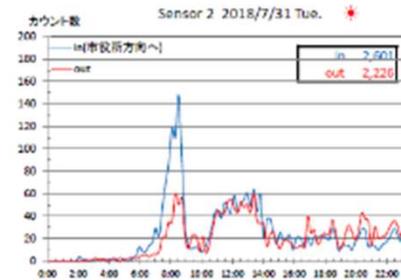
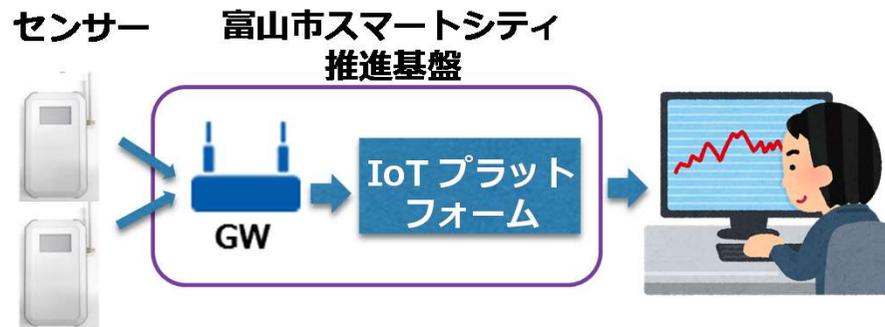
実施内容	2019年度							
	8	9	10	11	12	1	2	3
人流データ収集	設置箇所検討・設置協議							
	センサ等設置							
	人流データ収集							

実験タイトル	富山駅南北接続による人流の見える化	代表事業者	株式会社オプテージ
		共同参加者	

4. 実験方法（対象エリア、使用したセンサ、技術等）

富山駅周辺整備事業におけるビッグデータ活用 - 街中の人流を見える化 -

富山市スマートシティ推進基盤を活用して、富山駅周辺に人流センサーを設置
⇒ 富山駅周辺整備事業などに役立てる



センサーのバリエーション
今回の実証では「フロー検知」「動線検知」を利用



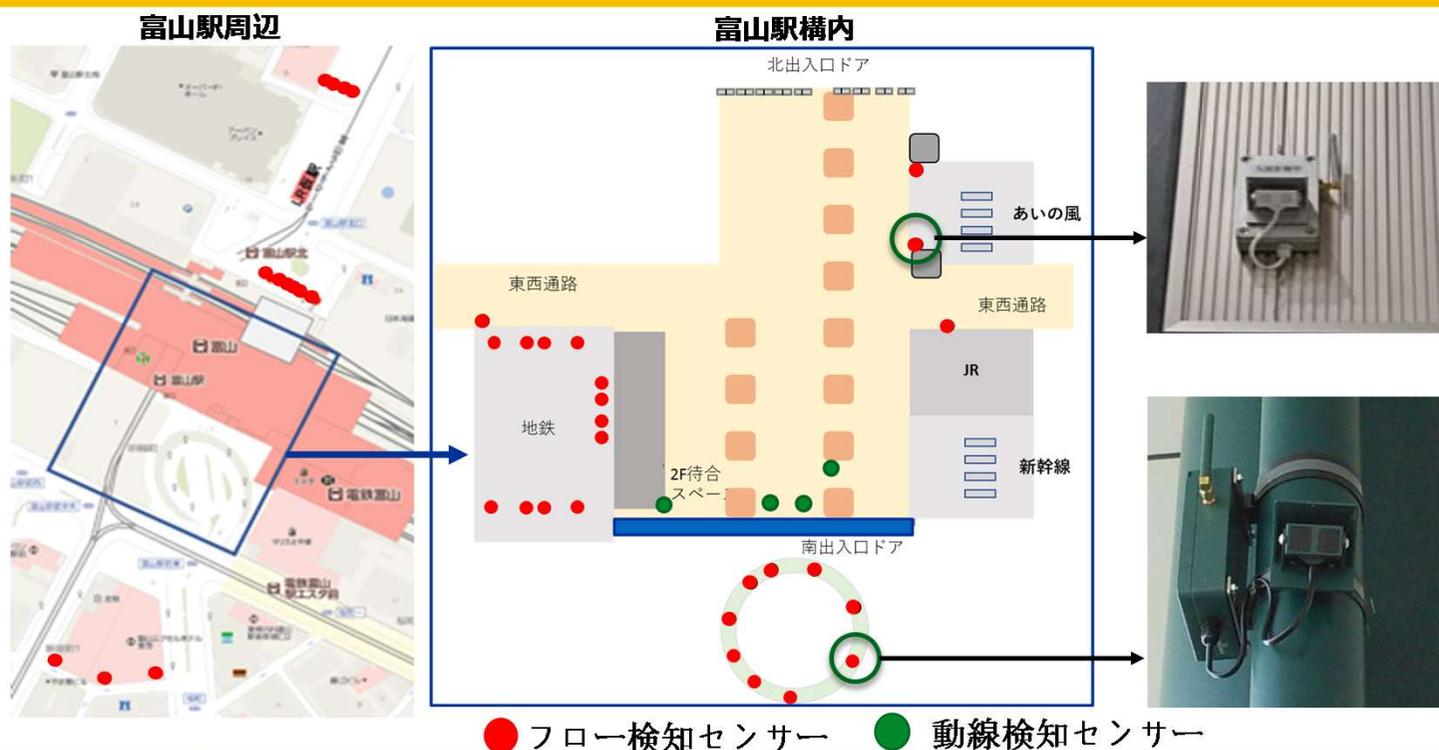
センサー機器やソリューションの特徴

- 移動方向検知、移動動線検知など5つのバリエーション
- ワイヤレス、低消費電力（電池駆動）
- 小型（設置が簡単）
- プライバシー保護（赤外線検知）

実験タイトル	富山駅南北接続による人流の見える化	代表事業者	株式会社オプテージ
		共同参加者	

4. 実験方法（対象エリア、使用したセンサ、技術等）

富山駅構内および周辺地域に人流センサーを設置し、地域の人流可視化を実現

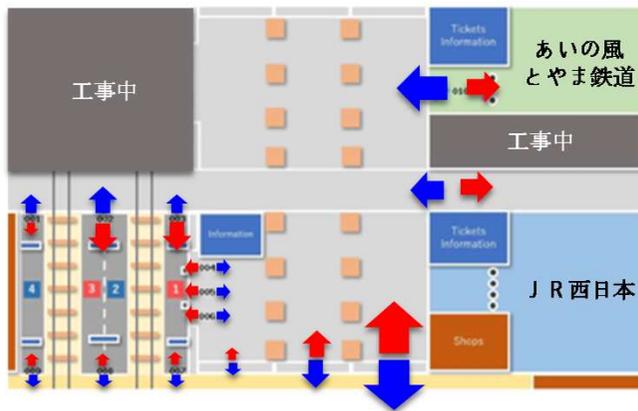


実験タイトル	富山駅南北接続による人流の見える化	代表事業者	株式会社オプテージ
		共同参加者	

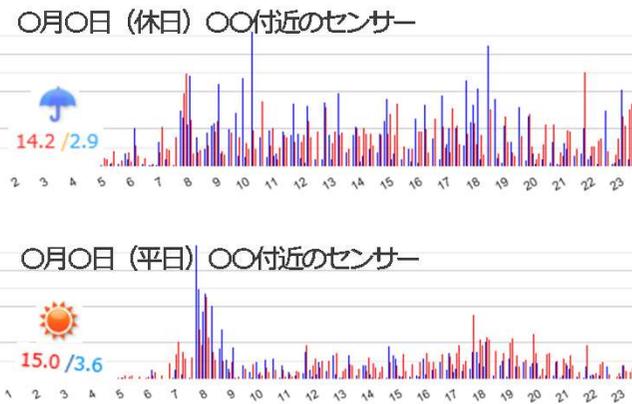
5. 実験結果ならびに効果

人流可視化例と活用事例

① 〇月〇日〇時の人流
矢印の向きと大きさにより、特定時間の人流の見える化



② 特定ポイントにおける1日の人流



まちづくり

- ▶ 富山駅周辺における人流や行動パターンを分析
- ▶ 富山路面電車南北接続の前後における人流から効果を解析

商業機会・観光

- ▶ イベント開催時と平時とでの人流を比較
- ▶ イベント活況度の数値化、可視化